

アール・ブリュットの未来に向かって

天才アートミュージアム展 2013

京都で、日本の天才アーティストをはぐくむ。

2013年11月2日(土) - 17日(日)
堀川御池ギャラリー A/B/C [入場無料]

(京都市立芸大ギャラリー @KCUA と併設) 駐車場/駐輪場はありません
〒604-0052 京都市中京区油小路通御池押油小路町 238-1

地下鉄東西線「二条城前」駅2番出口徒歩3分、市バス「堀川御池」徒歩1分
開館時間: 11:00-18:00 休館日: 11月11日(月) お問い合わせ: info@tensai-art.com

●シンポジウム 11月3日(日) 14:00-16:30 会場: ギャラリーB

◎基調講演 「アール・ブリュット/障害者アートの現在と展望」第1回テーマの続編として
甲南大学文学部准教授 服部 正氏

◎シンポジウム ①「障害のある人の表現に迫る」
②「障害のある人の芸術活動の推進のあり方」

パネリスト: 服部 正氏と主催関係者

天才
アート
ミュージアム

特定非営利活動法人 障害者芸術推進研究機構

The TENSAI Art Museum Kyoto

<http://www.tensai-art.com>

主催: 特定非営利活動法人 障害者芸術推進研究機構(天才アートミュージアム) 共催: 京都市・京都市教育委員会 後援: 京都新聞社会福祉事業団・京都市立総合支援学校長会・京都市立総合支援学校 PTA 連絡協議会 協賛: ふしみ学園 アトリエやっほう・京都市東山青少年活動センター・洛西ふれあいの里授産園・アトリエ とも・青谷学園 DO



切り絵アートワーク: 小山 怜志